

#080 第6回 神風杯



南雲 勝利

40LS460
新潟県・42歳

「一目惚れ!!」というKブレイクのハイパーゼロを纏い、純正エアサス(ハイスピード&四独)で落としたLS460。SSR エグゼキュターCV01Sの20インチや35GTR用マフラーエンドなど見所も満載。今回が初イベントという南雲サンは満喫したご様子。

フェンダー加工に全塗装、まだまだ止まりません!



フロントフェンダーはワンオフ。パネルごとに段加工を施して、2センチほどアーチ上げ。魅力的なツライチの演出となる。



スポーツカーをテーマにしているため、ボンネットダクトもスポーティに。LED加工のヘッドも刺激的。

#081 第6回 神風杯



高田 安芳

33シーマ
新潟県・36歳

ライバルは妻! カスタム熱は負けてません!!



内装はスプリングで仕上げ、シックな雰囲気。オーディオ類はフルロックフォードで仕上げる。

巻頭特集に奥様の望サンが掲載され、ますます、カスタム熱が盛り上がりそうな旦那様の安芳くん。Kブレイクがベースの愛機は、リアバンパーにフォルツァート&Jユニットも織り交ぜて3コイチにし、さらにオーディオの音質・音圧をUPして参戦した。



足はボルドワールド、ブレーキもガンツで固める。エアロはKブレイクだが、フォグはルーナを移植する。



#084 第6回 神風杯



瀬尾 恭章

19GS
岡山県・30歳

「高級車っぽく」をテーマに、エアロはフォルツァート加工で、よりシンプルな方向性に。また、ウイングをメッキ加工し、テーマ通り、スタイルアップをはかる。足まわりはイデアル スーパーマキシマムに、アーム類を備え、ご覧の極低フォルムをゲット!



内装はスプリングでメイク。ダークグレーマイカとのギャップはあるが、スポーティな印象になった。ホイールはジスタンスW10M、ブレーキはフォルツァート。



フォルツァート加工のバンパーにはルーナSフォグを。グリルは450h純正を投入している。マフラーはA.S.Aデザインのセンターマフラーに、フォルツァートリアマフラーとJユニットのカッターを組み合わせているそう。

#085 第6回 神風杯



古川 将太

31セルシオ
福島県・26歳

オハフェンとブレーキ&ホイールをよく見て!



前はWALDブラックバインソン加工、サイドはエイムゲイン純正VIPと、異ブランドながらも前後4センチのオーバーフェンダーでラインをつなげることで違和感なく仕上げる。「シンプルながらも人とは被らない仕様を目指しています」と古川サン。



FCにはLS用デイトレ。グランシーカーCCXの隙間から見えるのはTOPSTYLEブレーキキットでさり気なく。マフラーはカッターでインパクトを付与。

#082 第6回 神風杯



山本 大樹

33シーマ
千葉県・26歳

神風杯に向けてリアバンパー(Kブレイク)をリメイク。「ブラックバインソンのワゴン用を足してニコイチし、マフラーを真円からオーバルに変更しました」。さらに、トランクオーディオもイチから作り直し、フルロックフォードにするなど、手を尽くしている。

来年に向けて色々と考えてますよー!!



彼女の元美サンと仲良く参加した。赤コーデ×ロックフォードのトランクやリアのバンパーをリメイク。ホイールはワーク グルノーシスGR205の19インチを装着。



#083 第6回 神風杯



林 良樹

51フーガ
新潟県・23歳

ドレスアップのキモはツライチ。そして、全体はシンプル系を追求した51フーガ。フェンダーはイジらず、Z.S.Sロアアーム(リア)にテイン車高調などでツラを具現化。「特にリアはあえてタイヤを引っ張らず、ツラまで持っていきたかったんです」と林くん。



「マフラー(センスブランドのワンオフストレート)とトリプ(エアロワークス)は、ディープロンスのボディの色味に合わせるよう、カーボンに変更しています。」



エイムゲインG11Mの20インチ(F・R10J+22)をツライチに。キャリパーはワンオフでカバーを製作。ブランドロゴをインフィニティに変更するなど、アレンジも加えている。シンプルなUSのVIPスタイルを彷彿とさせる仕様だ。

#086 第6回 神風杯



永田 梓

16アリスト
埼玉県・36歳

自分の理想を追求したヘッドライトです!



奥様のみほサンと仲良く遠征した梓くん。16系はシンプルVIPをテーマに、F/ブレン、S/Kブレイク、R/ブレン加工でスタイルUP。「ヘッドライトはカスタムプロジェクト2300のさゆりサンから引き継ぎ、自分の理想のカタチに仕上げてもらいました。」



フェンダーも理想の出幅とラインにこだわり、F5センチ、R8センチに。ホイールはランベックLD1、マフラーはセンスブランドで、ハイセンスにコーディネート。

#087 第6回 神風杯



木下 雄貴

18マジェスタ
岡山県・28歳

エキップの隙間から見えるブレンボ!!



キレイ・シンプル・高級感。この3本柱をテーマに、パールボディ&クローズが煌めく18マジェ。F・S・R共にJユニット加工、足まわりはボルドワールド アルティマ1アドバンスVer.で、ボディが着地するほど落とす。今後はさらにSステップ加工を狙う。

Jユニットをベースにフル加工、マフラーも同ブランドで、マフラーカッターはW222 Sクラス用を流用。



ピタキメのブレンボ。インテリアは白革×茶系エキースーツに張り替え、セレブな装いでまとめている。

